



平成29年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年4月26日

上場会社名 株式会社キングジム 上場取引所 東
 コード番号 7962 URL http://www.kingjim.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮本 彰
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理本部長 (氏名) 原田 伸一 (TEL) 03-3864-5883
 四半期報告書提出予定日 平成29年4月26日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期第3四半期の連結業績(平成28年6月21日～平成29年3月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第3四半期	25,207	0.9	1,163	47.2	1,330	56.3	848	43.5
28年6月期第3四半期	24,987	3.9	790	3.7	851	△5.9	590	△12.3

(注) 包括利益 29年6月期第3四半期 1,171百万円(—%) 28年6月期第3四半期 38百万円(△96.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年6月期第3四半期	29.84	29.77
28年6月期第3四半期	20.79	20.75

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年6月期第3四半期	29,021	20,038	68.0	694.72
28年6月期	26,993	19,247	70.3	667.56

(参考) 自己資本 29年6月期第3四半期 19,745百万円 28年6月期 18,974百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年6月期	—	7.00	—	7.00	14.00
29年6月期	—	7.00	—		
29年6月期(予想)				7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年6月期の連結業績予想(平成28年6月21日～平成29年6月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,400	3.7	1,400	13.0	1,470	11.9	960	18.6	33.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年6月期3Q	32,459,692株	28年6月期	32,459,692株
② 期末自己株式数	29年6月期3Q	4,036,993株	28年6月期	4,036,815株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年6月期3Q	28,422,814株	28年6月期3Q	28,418,726株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による各種経済政策や金融政策を背景に、雇用や所得環境の改善が見られ、緩やかながら回復基調の兆しが見られました。しかしながら、中国をはじめとした新興国経済の減速や英国のEU離脱問題に加え、米国経済政策の不確実性の高まりもあり、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社では数多くの新製品を発売し、新たな市場の創出と獲得に注力してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は252億707万円（前年同期比0.9%増）となりました。利益面では、売上原価率の低減や、開発費、のれん償却額等の減少を主要因とする販売費及び一般管理費の減少により、営業利益は11億6,376万円（前年同期比47.2%増）、経常利益は13億3,097万円（前年同期比56.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億4,802万円（前年同期比43.5%増）となりました。

なお、平成28年12月には、キングジムグループ各社の商品を集めた初の展示イベント「キングジムフェア」を東京秋葉原のベルサール秋葉原にて開催いたしました。2日間で1万人超のお客様にご来場いただき、当社グループ商品を実際にご体感いただくことができました。

今後もこのようなイベントを通じて市場への一層の浸透を図り、需要の拡大に取り組んでまいります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 文具事務用品事業

ステーショナリーにおきましては、シックな色合いのクリアファイル「フォーマット」を発売し、「暮らしのキロク」と「ペンサム」のラインアップ拡大を図りました。また、平成28年12月にはマスキングテープの新たな活用方法をご提案する商品として、マスキングテープを切り貼りしてオリジナルシールを作る「マスリエ」を発売いたしました。

電子製品におきましては、7インチワイド画面や、専用ATOKを搭載した「ポメラ」DM200を発売いたしました。オフィス環境改善用品では、軽量で安価な案内表示ツール「インフォメーションポール」や、デスクトップパネル「タテテ」を発売し、店舗や公共施設等、幅広いお客様からご支持をいただいております。その他、災害発生時に、自宅までの帰宅を支援する「災害帰宅セット」と、避難先での滞在を支援する「災害備蓄セット」を発売し、防災用品のラインアップ拡大を図りました。

この結果、売上高は195億5,035万円（前年同期比0.5%増）、営業利益は9億5,999万円（前年同期比19.1%増）となりました。

② インテリアライフスタイル事業

㈱ぼん家具では、年末の需要期にあわせて冬物の商材を拡充し、年末に開催された楽天スーパーセール、Amazonでのサイバーマンデー、Yahoo!ショッピングでの年末大感謝祭セールにあわせて、値下げやクーポン配布、ポイント還元など、各モールの特性を活かしたセールを実施し、拡販してまいりました。㈱アスカ商会では、最新のインテリアやファッションのトレンドに調和する高品質なアーティフィシャル・フラワーやアーティフィシャル・グリーン商品の拡充を図り、拡販してまいりました。㈱ラドンナでは、「Toffy」ブランドのキッチン家電シリーズとして、近年話題の全自動ミル付コーヒーメーカーを発売いたしました。その他、素材に磁器を使用したアロマディフューザーや、フォトフレーム開発のノウハウを活かした置時計など、幅広いカテゴリーの新商品を積極的に展開、拡販してまいりました。

この結果、売上高は56億5,672万円（前年同期比2.1%増）、営業利益は1億9,475万円（前年同期は2,788万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して、20億2,839万円増加し、290億2,155万円となりました。これは主に、文具事務用品事業の需要期により受取手形及び売掛金が増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して、12億3,690万円増加し、89億8,264万円となりました。これは主に、短期借入金が増加したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して、7億9,148万円増加し、200億3,891万円となりました。これは主に、利益剰余金やその他有価証券評価差額金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年1月27日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年3月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,208,495	5,077,525
受取手形及び売掛金	4,534,278	5,663,446
商品及び製品	6,608,120	6,676,240
仕掛品	465,525	406,600
原材料及び貯蔵品	1,215,515	1,132,839
繰延税金資産	259,583	241,970
その他	566,439	470,632
貸倒引当金	△1,450	△1,751
流動資産合計	17,856,507	19,667,504
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,440,131	5,631,952
減価償却累計額	△3,138,866	△3,245,244
建物及び構築物(純額)	2,301,265	2,386,708
機械装置及び運搬具	2,634,655	2,580,137
減価償却累計額	△1,943,548	△1,970,203
機械装置及び運搬具(純額)	691,106	609,934
土地	1,667,180	1,667,180
建設仮勘定	210,192	48,449
その他	2,771,920	2,760,537
減価償却累計額	△2,415,094	△2,473,643
その他(純額)	356,826	286,894
有形固定資産合計	5,226,571	4,999,166
無形固定資産		
のれん	405,146	285,291
その他	400,678	363,700
無形固定資産合計	805,825	648,991
投資その他の資産		
投資有価証券	1,597,661	2,136,362
退職給付に係る資産	964,586	999,215
繰延税金資産	105,482	112,823
その他	438,737	459,428
貸倒引当金	△2,212	△1,936
投資その他の資産合計	3,104,256	3,705,894
固定資産合計	9,136,652	9,354,051
資産合計	26,993,159	29,021,556

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年3月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,059,140	2,397,450
短期借入金	1,900,000	2,970,000
1年内返済予定の長期借入金	886,000	286,000
未払法人税等	256,265	292,214
未払金	570,073	586,174
役員賞与引当金	12,255	13,420
その他	797,212	1,025,812
流動負債合計	6,480,946	7,571,070
固定負債		
長期借入金	302,000	159,000
繰延税金負債	380,043	610,614
退職給付に係る負債	312,216	342,313
資産除去債務	14,245	14,443
その他	256,281	285,198
固定負債合計	1,264,787	1,411,569
負債合計	7,745,733	8,982,640
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,978,690	1,978,690
資本剰余金	2,507,159	2,507,159
利益剰余金	18,386,547	18,836,651
自己株式	△3,567,413	△3,567,564
株主資本合計	19,304,983	19,754,936
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	156,649	535,452
繰延ヘッジ損益	△1,892	△100
為替換算調整勘定	△341,669	△389,883
退職給付に係る調整累計額	△144,012	△154,602
その他の包括利益累計額合計	△330,924	△9,134
新株予約権	33,689	51,848
非支配株主持分	239,677	241,266
純資産合計	19,247,425	20,038,915
負債純資産合計	26,993,159	29,021,556

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年6月21日 至平成28年3月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年6月21日 至平成29年3月20日)
売上高	24,987,971	25,207,078
売上原価	15,720,107	15,707,183
売上総利益	9,267,864	9,499,894
販売費及び一般管理費	8,477,277	8,336,125
営業利益	790,587	1,163,768
営業外収益		
受取利息	16,616	6,958
受取配当金	39,549	40,486
為替差益	—	55,400
受取賃貸料	3,140	24,900
屑売却益	35,207	45,633
その他	26,921	38,019
営業外収益合計	121,435	211,399
営業外費用		
支払利息	25,047	16,591
為替差損	27,151	—
賃貸収入原価	—	21,934
その他	8,456	5,666
営業外費用合計	60,655	44,192
経常利益	851,367	1,330,975
特別利益		
固定資産売却益	950	202
投資有価証券売却益	53,387	—
特別利益合計	54,337	202
特別損失		
固定資産売却損	1,231	19
固定資産除却損	3,578	2,353
減損損失	—	48,288
特別損失合計	4,810	50,661
税金等調整前四半期純利益	900,894	1,280,516
法人税、住民税及び事業税	239,626	329,022
法人税等調整額	61,515	87,381
法人税等合計	301,141	416,404
四半期純利益	599,752	864,112
非支配株主に帰属する四半期純利益	8,965	16,089
親会社株主に帰属する四半期純利益	590,787	848,023

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年6月21日 至 平成28年3月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年6月21日 至 平成29年3月20日)
四半期純利益	599,752	864,112
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△196,069	378,802
繰延ヘッジ損益	△3,888	1,791
為替換算調整勘定	△317,585	△62,714
退職給付に係る調整額	△43,852	△10,589
その他の包括利益合計	△561,396	307,289
四半期包括利益	38,355	1,171,402
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	91,374	1,169,813
非支配株主に係る四半期包括利益	△53,018	1,588

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年6月21日 至 平成28年3月20日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	文具事務用品 事業	インテリア ライフスタイル 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	19,446,877	5,541,093	24,987,971	—	24,987,971
セグメント間の内部売上高 又は振替高	75,043	116,357	191,400	△191,400	—
計	19,521,921	5,657,450	25,179,372	△191,400	24,987,971
セグメント利益又は損失(△)	806,226	△27,885	778,341	12,245	790,587

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額 12,245千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年6月21日 至 平成29年3月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	文具事務用品 事業	インテリア ライフスタイル 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	19,550,351	5,656,726	25,207,078	—	25,207,078
セグメント間の内部売上高 又は振替高	103,149	128,844	231,993	△231,993	—
計	19,653,501	5,785,570	25,439,072	△231,993	25,207,078
セグメント利益	959,999	194,750	1,154,750	9,018	1,163,768

(注) 1. セグメント利益の調整額 9,018千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「文具事務用品事業」において、収益性が低下し投資額の回収が見込めなくなったポータブックの金型等について、回収可能価額をゼロと見積り、減損損失として計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては、48,288千円であります。